

可能性を探求する小さな実験

社会にインパクトを生み出している起業家や研究者は、「自分の好き」や「気になる」を、どうやって挑戦につなげているのでしょうか？月に1回、名古屋大学IdeaStoaに個性豊かなゲストを招き、そのリアルな人生ストーリーをじっくりひも解いていきます。ゲストの話から見てきた“ヒント”を手がかりに、自分の内側をのぞいてみて、「ジブンだけのストーリー」を一緒に描いてみませんか？



こんな人にオススメ

- これからの生き方や、やりたいことについてアイデアがほしい人
- 何かアクションを起こしたい人
- IdeaStoa「実験」に興味がある人



タイムライン

- チェックイン 15min
- ゲストの人生ストーリーを解剖してみよう！ 30min
- ジブンの可能性探求ワーク 45min
- グループワーク 20min
- チェックアウト 10min



Guest #3

4.27[月] 16:00-18:00

米澤 拓郎 氏

名古屋大学大学院工学研究科 准教授

まだ見ぬ 宇宙人とさえもわかりあう！

愛媛県生まれ。コンピュータ科学を専門としつつ、文理問わず様々な分野に興味を持つ。現在は「現実を理解し、つなぐテクノロジー」に関する研究を推進しながら、孤立・孤独予防、文化的相互理解、ウェルビーイング、都市・地域づくりといった応用領域におけるIoRの可能性を探求する。より良い未来都市を推進する国際NPO Urban Technology Alliance (スイス) のボードメンバーも務めている。
#現実とは #現実をつなぐとは #相互理解 #IoR (Internet of Realities)